

令和5年度進行管理・評価シート
長野市歴史的風致維持向上計画（平成25年4月11日認定）
（最終変更 令和4年3月29日）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 歴史的風致の維持及び向上に 向けた連携並びに推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 長野市景観計画との連携	2
2 長野市屋外広告物条例との連携	3
3 長野市伝統環境保存条例との連携	4
4 長野市伝統的建造物群保存地区保存 条例との連携	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 無形文化財支援事業	6
2 歴史的資源活用コーディネーター派遣 事業	7
3 伝統芸能継承事業	8
4 空き家バンク事業	9
5 文化財保存活用地域計画作成事業	10
6 戸隠地域建造物修理修景助成事業	11
7 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設 ・歩道整備事業	12
8 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	13
9 戸隠茅場整備事業	14
10 歴史的風致形成建造物修理助成事業	15
11 善光寺保存活用推進事業	16
12 戸隠伝統的建造物群保存地区 防災対策事業	17
13 伝統環境保存事業	18
14 松代町文化財保存活用推進事業	19
15 旧松代駅舎保存活用事業	20
16 松代城跡東側駐車場整備事業	21
17 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路 整備事業	22
18 史跡大室古墳群保存整備事業	23
19 旧信濃川田駅保存活用事業	24
20 松代歴史文化の発信・誘客事業	25
21 川田宿PR活用事業	26
22 史跡松代城跡保存整備事業	27
23 大室古墳群アクセス道路整備事業	28

24 旧横田家住宅防災施設整備事業	29
25 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存 ・公開活用事業	30
26 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業	31
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存 管理(活用)計画等)について	32
2 文化財の保存整備(修理、修景、復元等) について	33
3 文化財の防災に関する取り組みについて	34
4 文化財の周辺環境の整備について	35
5 文化財の保存及び活用の普及、啓発に ついて	36
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 松代地区で歴史案内板 ほか	37
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 善光寺仁王門前の歩行者通行量	39
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	40

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
歴史的風致の維持及び向上に向けた連携並びに推進体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

①歴史まちづくり法律第11条に基づき、有識者等で構成される「長野市歴史的風致維持向上協議会」を、計画策定後も引き続き設置し、本計画の推進・変更に関して、様々な提案・意見等を得ることとする。
 ②歴史的風致の維持及び向上を目的とした庁内全体の連携体制を構築するために、関係各課の担当者によって構成される「歴史まちづくり推進会議」を適宜開催し、情報共有や問題点の抽出等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「長野市歴史的風致維持向上協議会」を3回開催し、計画事業の進行管理・評価及び第2期計画案などについて協議し、幅広い意見を得た。
 また、計画事業の関係部局を対象に「歴史まちづくり推進会議」を2回開催し、各事業の進捗状況の確認や情報等を共有し、庁内全体の連携体制を強化した。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

1 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催

- 第1回 令和5年6月1日(木)
 議題 (1) 令和5年度の長野市歴史的風致維持向上計画に係る事業について
 (2) 長野市歴史的風致維持向上計画(第2期)素々案について
 (3) その他
- 第2回 令和5年10月18日(水)
 議題 (1) 長野市歴史的風致維持向上計画 最終評価シート(素案)について
 (2) 長野市歴史的風致維持向上計画(第2期)【素案】について
 (3) その他
- 第3回 令和6年1月18日(木)
 議題 (1) 令和5年度 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
 (2) 長野市歴史的風致維持向上計画の最終評価について
 (3) 長野市歴史的風致維持向上計画(第2期)(案)について
 (4) その他



第1回歴史的風致維持向上協議会 (R5.6.1)

2 歴史まちづくり推進会議(庁内会議)の開催

- 第1回 令和5年4月25日(火)
 議題 (1) 長野市歴史的風致維持向上計画(歴まち計画)の概要
 (2) 令和5年度実施の歴まち計画に係る事業
 (3) 令和5年度 第1回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について
 (4) 歴まち計画の最終評価 及び 歴まち計画(第二期)の策定について
 (5) 歴史まちづくりに係る国の支援事業
 (6) その他
- 第2回 令和5年12月5日(火)
 議題 (1) 長野市歴史的風致維持向上計画(第2期)策定について
 (2) 【現行】長野市歴史的風致維持向上計画 最終評価シートについて
 (3) 令和5年度 長野市歴史的風致維持向上計画 進行管理・評価について
 (4) 令和5年度 第3回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について
 (5) その他



第1回歴史まちづくり推進会議 (R5.4.25)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
長野市景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

＜重点区域＞
 ○善光寺周辺
 重点区域内において、歴史的風致の維持及び向上のために、景観計画と連携しながら、景観計画上の重点地区に設定するなど、地域の特性に応じたよりきめの細かい景観の誘導を検討していく。
 ○戸隠
 本計画において、戸隠五社や中社・宝光社の宿坊を中心とした独特の集落を含む一帯が重点区域に設定されたことから、今後は、この重点区域内を対象に、より詳細な景観の誘導を行うための検討を行っていく。
 ○松代
 重点区域内の特徴的なまちなみを活かすためにも、地域の特性に応じた景観形成基準の設定等を検討していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観計画担当との連携協議を実施した。
 平成19年に策定した「長野市景観計画」(平成30年10月改定)に基づき、対象となる規模の新築・増築・改築等について届出義務を課し、高さや彩色等について誘導している。
 景観計画に基づく行為の届出件数 令和5年度実績:29件(令和5年12月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

景観計画担当は、同じまちづくり課内であるため、随時、連携を図っている。
 連携内容 ・歴史まちづくりと景観計画推進の体制について



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
長野市屋外広告物条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

〈重点区域〉
 ○善光寺周辺
 長野市屋外広告物条例では、歴史的な景観を有する地区等で、よりきめ細やかな景観の規制誘導を図るために、特別地区制度を設けている。今後、重点区域内においては、景観計画と連携しながら、よりきめの細かい地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。

○戸隠
 広範囲にわたって妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区に指定され、屋外広告物の掲出についても一定の規制が設けられているが、宝光社地区の一部には、国立公園による規制と屋外広告物条例による規制のどちらにもかかっていない部分があり、善光寺門前の規制とともに、よりきめの細かい規制地区の導入について検討していく。

○松代
 重点区域内については、善光寺周辺と同様に、景観計画と連携しながら、特別規制地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

屋外広告物担当との連携協議を実施し、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策との連携における課題と方針、各地区での取り組み等を共有した。
 また、平成18年改正施行の「長野市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物を設置する際に、設置地区の規制区分及び屋外広告物の表示面積に応じて申請義務を課し、誘導している。
 屋外広告物条例に基づく許可件数 令和5年度実績:521件(令和5年12月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

屋外広告物担当は、同じまちづくり課内であるため、随時、連携を図っている。
 連携内容 ・歴史まちづくりと屋外広告物規制の体制について



評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
長野市伝統環境保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

松代城下町の歴史的かつ文化的な遺産としての伝統環境を保存し、次世代の市民に継承することを目的として、昭和58年(1983)3月に「長野市伝統環境保存条例」が制定されている。条例では、松代町四町(表柴町、代官町、馬場町、竹山町)を伝統環境保存区域として指定し、区域内の保存に関する保存計画を策定している。保存区域内で建築物(主屋、土蔵、門、塀など)、庭園その他の工作物の新築、増改築などを行う場合に、市へ届け出ることが必要であり、これにより、城下町の良好な景観形成を図っている。伝統環境保存区域の全域が本計画の重点区域内に含まれることから、引き続き条例に基づいて伝統環境の保存に努めていくとともに、都市計画や景観計画と連携しながら、周囲に広がる歴史的景観との調和についても検討し、さらなる歴史的風致の維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

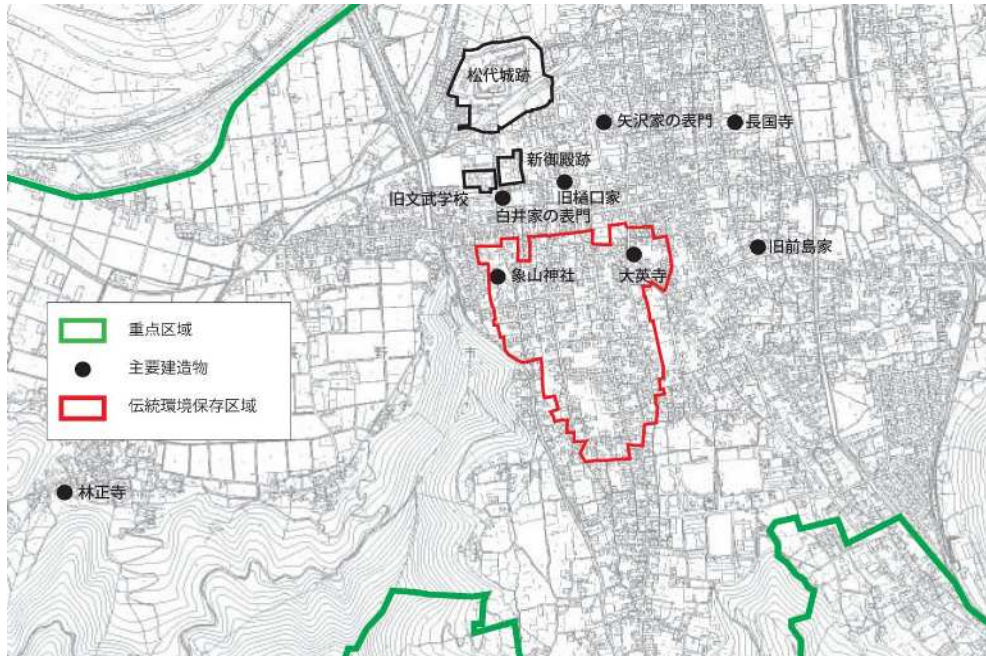
届出への審査指導や伝統環境の保全に寄与する建築物・工作物等保全へ補助することで、城下町の良好な景観形成と保全が図られている。補助制度を活用して歴史的まちなみに寄与する建物等を保全維持している所有者は、地元団体の松代地区中心市街地活性化協議会の「街なみ景観賞」として表彰されるなど、まちなみ保存に対する地域住民の意識向上にもつながっている。

○令和5年度実績(令和5年12月1日現在)
 届出件数:6件(新築3件、解体2件、解体・造成1件)
 補助件数: 1件(評価軸③-14)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

伝統環境保存区域：約29ha



評価軸②-4
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
長野市伝統的建造物群保存地区保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

長野市内の伝統的建造物群及びこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、平成28年4月に「長野市伝統的建造物群保存地区保存条例」を制定した。
さらに、平成28年8月には条例に基づき、戸隠中社・宝光社地区の一部を長野市戸隠伝統的建造物群保存地区に決定し、同保存地区の保存に関する計画(保存計画)を策定した。保存計画では、伝統的建造物である宿坊や農家の主屋等の建築物や石垣等の工作物と共に、生垣や庭園、水路等を環境物件として特定し、保存のために行う措置を具体的に示している。
保存地区内で建造物の新築や増改築など、現状変更を行う場合には、事前に教育委員会の許可が必要であり、これにより、戸隠神社門前の良好な景観形成、歴史的風致の維持向上を図っていく。

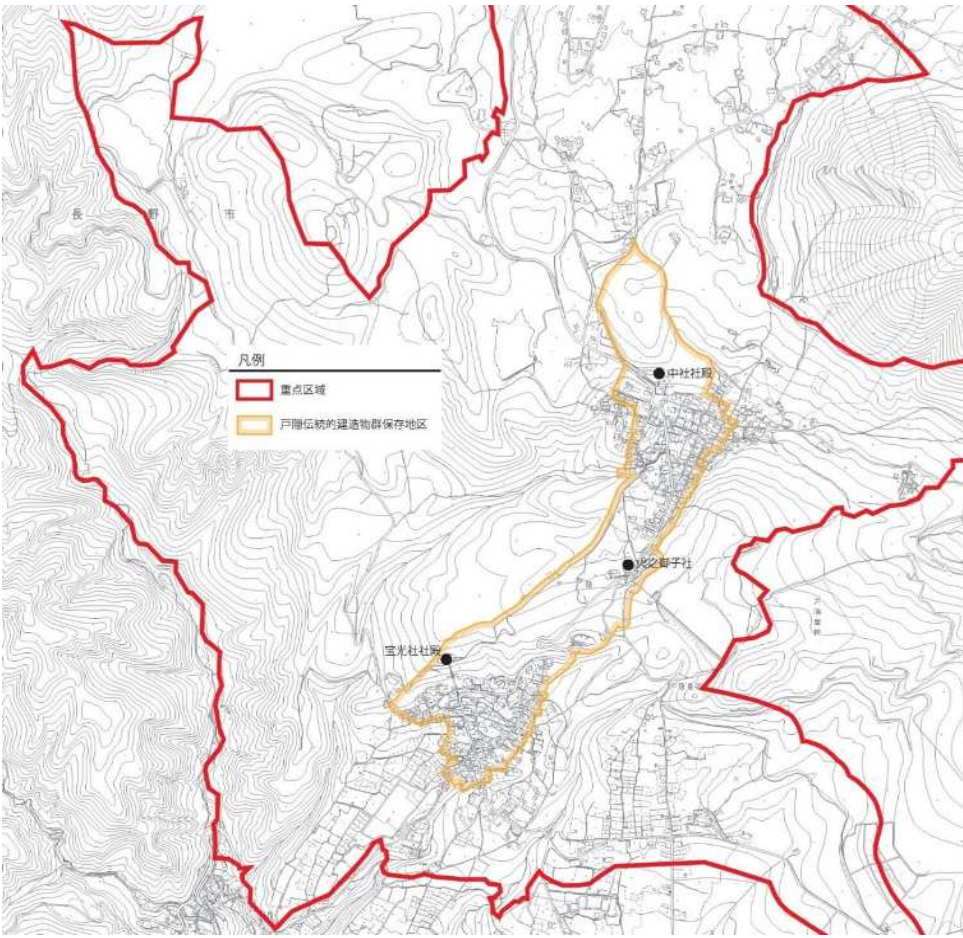
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

現状変更に対して事前に内容を確認し、必要に応じて協議を行うことで、戸隠神社門前の良好な景観形成が図られた。
また、保存地区内における建造物を保存するため、所有者が行う修理費に対し補助することで、保存地区内の良好な景観形成が図られた。
○令和5年度実績(令和5年12月1日現在)
許可申請件数:16件
補助件数:2件(評価軸③-6)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

戸隠伝統的建造物群保存地区：約73.3ha



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
N1 無形文化財支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 無形文化財あるいは無形民俗文化財の指定等を受けている伝統的な祭礼を保存・継承するためには、無形文化財の保持者または保持団体が、地域の若者・子ども達などに伝統的な祭礼に触れる場を積極的に提供する必要があるため、文化財の記録作成、伝承者養成、その他保存・公開に必要な経費について、支援事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定無形文化財保存団体への支援(補助)

- ・八橋流箏曲保存会
- ・宣澄踊り保存会
- ・三十三燈籠奉賛会
- ・大豆島甚句保存会
- ・瓜割煙火保存会
- ・芋井甚句保存会
- ・浅野神社神楽奉納保存会
- ・犬石育成会
- ・東横田の虫送り保存会

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



三十三燈籠奉賛会

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
N2 歴史的資源活用コーディネーター派遣事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 住民主体のまちづくりを支援するため、歴史的町並みを活かした良好な町並み形成を目指す住民組織等に対して、外部の専門家や有識者を派遣する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなり、住民によるガイド活動等が行われるようになった。令和5年度にコーディネーター派遣はなかったものの、来年度に第2期計画が始まることから、引き続き、事業を周知するとともに住民組織へ派遣を働きかけて住民主体の歴史まちづくりを支援していく。
 ○令和5年度事業実績:無し

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【参考:令和2年度の様子】



川田宿の歴史文化に関する冊子づくりの読み合わせの様子 (R2.10.13)



鬼無里地区の歴史的な建造物調査の様子 (R3.2.22)

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
N3 伝統芸能継承事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 祖先の優れた文化活動の所産であり、長い年月の間に大切に守られてきた郷土の伝統芸能を保存・継承するため、その技術を後世に継承する団体に対し、用具の修理・更新、子供用具の購入、外部講師謝礼、体験教室の開催費用、指導用DVDの作成等に必要経費の一部について、助成を行う。また、各団体間の交流や子ども達の参加を促すイベントの開催、活動団体の情報発信等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・伝統芸能継承事業補助金(補助率2/3、上限100千円) 補助実績(R5.12月現在) 25団体 1,983千円
- ・ながの獅子舞フェスティバル(5月3日実施) 参加者 58団体 1,100人
- ・伝統芸能子どもフェスティバル(10月28日、29日実施) 参加者 28団体 526人 来場者2,622人

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

引き続き広報、周知に努め、効果的な事業実施を目指す。

状況を示す写真や資料等

【ながの獅子舞フェスティバル】



【伝統芸能子どもフェスティバル】



評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
N4 空き家バンク事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成27年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 空き家となっている歴史的建造物などの利活用可能な建物のうち、売却・賃貸を希望している所有者の物件を登録し、空き家情報としてホームページ等を通して広く情報提供を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

定量的評価基準としての重点区域内における空き家バンク登録件数(令和4年12月1日～令和5年11月30日)は次のとおり

重点区域内における空き家バンク登録件数:5件 (内訳)善光寺・戸隠:3件、松代・若穂川田:2件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名		評価対象年度	令和5年度
N5 文化財保存活用地域計画作成事業			現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和5年度		
支援事業名	文化芸術振興費補助金		
計画に記載している内容	本市の文化財及びその周辺環境を総合的に把握し、地域全体での保存・活用を図るとともに、文化財を活かした魅力的な地域づくり・防災対策等を進めるため、文化財に関する保存活用地域計画の策定に向けた調査・情報発信を行うもの。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<ul style="list-style-type: none"> ○長野市文化財保存活用地域計画協議会の開催(6/5、10/2中間答申、令和6年1/19答申) ○シンポジウムの開催(10/15「どうする文化財」参加者数51名) ○文化財活用イベントの開催(12/2「門前まち巡見」参加者数36名) ○パブリックコメントの実施(11/21～12/20の期間で実施) 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



10月15日開催シンポジウム「どうする文化財」



12月2日開催「門前まち巡見」

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT8 戸隠地域建造物修理修景助成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(伝統的建造物群基盤強化)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容
 長野市戸隠伝統的建造物群保存地区を主とする中社・宝光社地区において、宿坊や民家等の所有者が、保存計画に定められた基準に基づき建造物等の修理及び修景を行う場合、または、歴史的建造物の特性を活かした街づくり協定を締結した上で建造物の修景を行う場合に、経費の一部を助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

長野市戸隠伝統的建造物群保存地区において歴史的町並みを構成する建造物等の修理・修景・復旧事業に対して費用の助成を行っている。事業に際しては、文化庁及び長野市伝統的建造物群保存地区保存審議会の指導・助言を受けて実施している。

○令和5年度 修理2件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

修理事業：水野家(旧常楽院)主屋



全景(R5年度修理工事中)



中学生による修理工事見学会

修理事業：曾根原家(江戸屋)主屋



工事前写真



部材解体作業(R5年度修理工事中)

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
ZT9 戸隠地域道路美化化・電柱電線類移設・歩道整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成30年度～令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区門前の歴史的まちなみが広がる一部の路線について、道路美化化、電柱電線類移設、歩道整備等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠中社及び宝光社門前に広がる宿坊や民家の歴史的建造物の眺望景観を向上させるとともに、歴史的建造物と道路が一体となった景観形成を図るため、周囲の歴史的建造物に調和した道路の美化化を実施した。

○令和5年度事業内容

- ・市道戸隠北31号線(中社横大門通り) 道路美化化 L=220m (うちL=150mはR4年度繰越事業で工事完了)

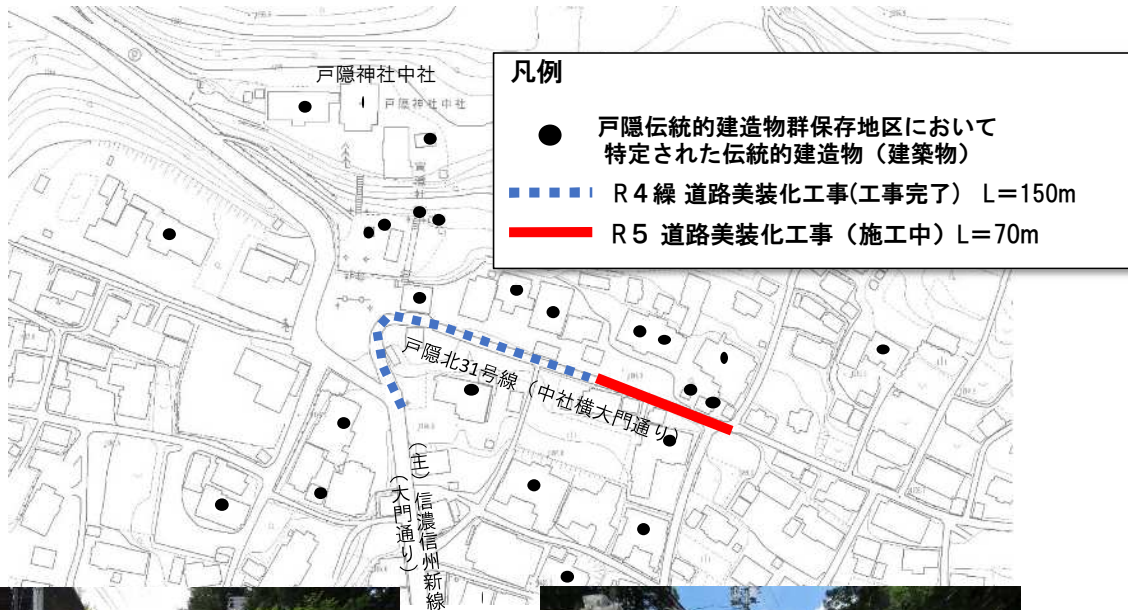
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠北31号線(中社横大門通り)道路美化化工事実施箇所



道路美化化工事前



道路美化化完了

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

祇園祭における屋台巡行の毎年実施が復活し、今年度で12年目を迎えた。祭りに参加する屋台を一定数確保するとともに、祭礼の定着と発展を図るため、屋台の組み立て、解体及び修繕の費用の一部を助成した。

○令和5年度実績

祭礼屋台事業補助金:6件(屋台5台の組立及び解体費用の一部を助成、1台の屋台補修費用の一部を助成)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT14 戸隠茅場整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区の歴史的町並みを構成する茅葺き屋根の建物を、今後も適切に維持保全していくため、中社地区内にある戸隠スキー場中社ゲレンデを茅場として整備する。なお、このゲレンデの一面には、すでに茅材に適した大茅が自生していることから、毎年、定期的に茅刈りを行うことにより、良質な茅場として整備できることが十分に見込める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠スキー場中社ゲレンデにおいて、11/3・11・12に市と戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会など関係団体の協力による茅刈り体験を行うとともに、茅葺職人による指導の下で小屋作りを行い、歴史まちづくりや伝統技術に対する理解を深めた。

また、11/7～17の11日間、戸隠中社・宝光社まちづくり協議会による茅刈りを行い、伝統技術の継承を図るとともに地区内の茅葺屋根に使用する茅材を確保した。

○令和5年度実績：茅刈りイベント 参加者73名、地元住民茅刈り 延べ参加者61名 両方とあわせて約700束を刈り取り

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠スキー場中社ゲレンデ茅刈り

11/3・11・12 茅刈り体験イベント「茅刈り体験in戸隠2023」の様子



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT15 歴史的風致形成建造物修理助成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成28年度、令和4年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

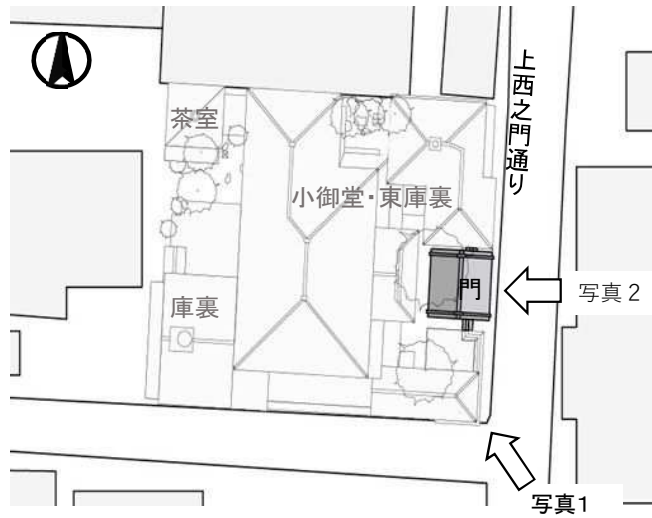
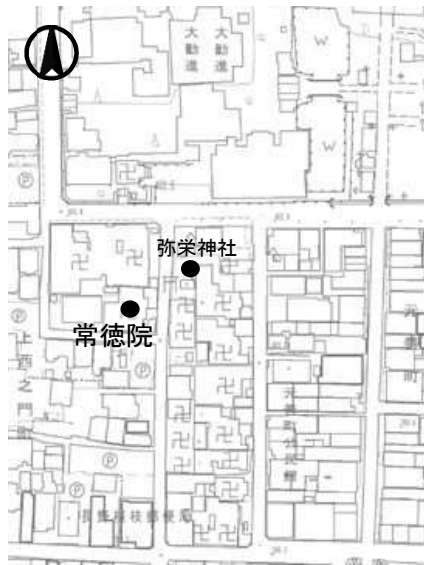
計画に記載している内容 善光寺・戸隠地区の歴史的風致を形成する重要な歴史的建造物のうち、歴史的風致の維持及び向上を図る上で重要なものについて、歴史的風致形成建造物に指定し、建造物の修理を行う場合に経費の一部について補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地域における歴史的景観の保全を図るため、常德院(門)について、令和6年度に修理に必要な費用の一部を助成する予定であったが、主屋工事との調整等により、令和5年度に工事着手予定

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和5年度工事着手に向けて、所有者と協議中

状況を示す写真や資料等



評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT19 善光寺保存活用推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和5年度

支援事業名 文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)、国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 善光寺境内域の保存活用計画の策定を進めるとともに、早急に対策が必要な善光寺本堂等の防災施設整備を進めるため、必要な経費の一部について助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

善光寺本堂等、境内域における防災計画に基づく防災施設整備に要する費用の助成を実施した。

- ・本堂小屋裏防煙区画、防災監視カメラの新設
- ・自動火災報知設備の更新・新設
- ・屋外消火栓設備改修 など

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

令和6年度以降に、防災施設整備事業報告書の作成、雷サージ対策を実施予定。

状況を示す写真や資料等



本堂仮設足場(小屋裏資材搬出入用)



本堂小屋裏の防煙区画・カメラの設置

高感度煙検知器の設置

評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
ZT21 戸隠伝統的建造物群保存地区防災対策事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和5年度		
支援事業名	国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)		
計画に記載している内容	住民や来訪者の生命及び財産を災害から守り、歴史的な町並みを活かしたまちづくりを推進するため、戸隠伝統的建造物群保存地区の特性に配慮した防災対策事業を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
防災計画に基づいた防災対策事業を地域住民と協力して実施した。			
令和5年度			
<ul style="list-style-type: none"> ・小口径消火ホース格納箱設置工事 ・耐震性貯水槽設置工事实施設計ほか 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



消火器や小口径(φ40mm)消火ホースを使用した放水訓練 (R5年度)



保存地区の防災力を高めるアイデアについての意見交換会 (R5年度)

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK5 伝統環境保存事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 昭和59年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 江戸時代の良好な武家屋敷地としての地割りや建物が残るとともに、松代特有の水路である庭園や泉水がとりわけ多く残っている、表柴町、代官町、馬場町、竹山町の四町の伝統環境を保存し、後世に受け継ぐため、伝統環境保存区域内で行われる建造物や庭園等の修理・修景に対して指導・助成等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 伝統環境を構成する歴史的建造物や庭園・泉水の修理修景に対する指導・助成(助成)1件 表柴町樋口家表門修理助成(200万)
- 長野市伝統環境保存審議会(7/29開催)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



長野市伝統環境保存審議会(7/29開催 於松代支所2階)



補助予定の樋口家表門の現状を確認(長野市伝統環境保存審議会)

評価軸③-14
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK8 松代町文化財保存活用推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多くの文化財施設が集積する松代地区において、文化財施設を活用したまちづくりを促進するため、文化財ボランティアの活動や市民ワークショップの開催等を推進する。また、松代地区における文化財施設の中核施設である真田宝物館の老朽化にともなう施設改修に向けて、松代地区全体の文化財を活用するための調査研究を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

真田宝物館の建て替えに向けて、引き続き地元や庁内の調整、調査・研究を進める。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	松代城跡第2期整備において、三の丸・三日月堀の試掘調査を行った。。ボランティア活動は、コロナ明けの様子を見ながら、徐々に対面活動を再開した。

状況を示す写真や資料等



真田宝物館外観



松代文化財ボランティアの会会員による襖下張り整理体験活動

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK11 旧松代駅舎保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・松代城跡第二期整備計画及び周辺環境整備に関して、地元の検討結果を踏まえ、地元及び庁内関係課と打合せを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

1 松代城跡第2期整備検討委員会
ワーキンググループ検討会

(1) 令和5年5月10日(水)
 (2) 令和5年8月23日(水)
 (3) 令和5年10月19日(木)

【内容】 松代城跡周辺環境整備等にかかる協議

松代城跡第2期整備検討委員会



2 庁内調整会議
松代城跡及び周辺整備調整会議

(1) 令和5年4月26日(水)
 (2) 令和5年8月7日(月)
 (3) 令和5年9月5日(火)
 (4) 令和5年10月18日(水)
 (5) 令和5年10月24日(火)

【内容】 松代城跡周辺環境整備等にかかる協議

駅舎の活用

(地元NPO法人による観光情報コーナーの設置)

3 駅舎等の活用事例

(1) 観光情報コーナーの設置
通年

【内容】 地元NPO法人による観光情報等の展示



評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK12 松代城跡東側駐車場整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代城跡周辺整備の協議の中で、アクセス駐車場の計画について協議を行った。また、暫定的に観光用駐車場として活用し、中心市街地への自動車流入の制御を図ったほか、地元有志によりイベント会場として活用された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



観光駐車場としての利用状況



イベントでの活用状況

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK13 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)

計画に記載している内容 北国街道松代道周辺の文化財や歴史的建造物等をゆったりと周遊できる道を整備するため、平成24年(2012)3月に廃線となった旧長野電鉄屋代線の線路敷を活用し、沿線に点在する歴史的遺産を巡る自転車道ないし遊歩道としての整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・自転車道・遊歩道道路測量設計業務委託 L=0.65km
- ・令和4年度末現在の整備実績 進捗率 35.7%(整備済 約3.5km / 計画延長 約9.8km)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

自転車道・遊歩道測量設計委託 実施箇所位置図 (町川田工区)



整備箇所 (実施前)



評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK14 史跡大室古墳群保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 平成10年(1998)から平成25年(2013)にかけて実施しているエントランスゾーン・施設整備ゾーンに引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集して分布する遺構復元整備ゾーン(面積:約42,000㎡、古墳数60基)の古墳を修理して保存・継承するとともに、古墳周辺の自然環境を保全し、また、園路や説明板等の便益設備を整えて見学者の利便性を高めるなど、学校教育や生涯学習の場として利活用できるように整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

古墳1基(172号墳)の保存整備工事及び工事監理業務委託の実施
 古墳1基(155号墳)の保存整備工事に先立つ実施設計業務委託の実施
 事業総額:9,500千円(国庫補助額:4,750千円、県費補助額:285千円)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	172号墳の保存整備工事は墳頂部付近までの保護盛土で一旦終了し、実施した保護盛土が自重によって沈下密着するのを待ち、令和6年度に仕上げ工事を予定している。

状況を示す写真や資料等



172号墳 整備工事着手前



172号墳 令和5年度整備工事完了状況 正面



172号墳 令和5年度整備工事完了状況 斜面下方側



172号墳 令和5年度整備工事完了状況 斜面上方側

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK16 旧信濃川田駅保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・駅舎の活用方法等について、地元と協議を行った。
 ○令和5年度
 ・川田まちづくり委員会 意見交換他

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

1 地元との協議

- (1) 川田まちづくり委員会との意見交換
 令和5年11月2日(木)
 【内容】① 千曲川新道整備について
 ② 駅周辺環境整備事業の取組について

旧信濃川田駅舎内の活用事例 「写真の展示」



2 駅舎等の活用事例

- (1) ミニギャラリーの設置
 通年
 【内容】地元住民による写真等の展示

(2) イベントの開催

- 令和5年7月22日(土)
 【内容】川田夏祭りの開催

駅舎の活用(地元住民による夏祭りの開催)



評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

事業名	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
MK18 松代歴史文化の発信・誘客事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成22年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようと、「NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

信州松代観光協会を通じて、松代地区全体を歴史的遺産と見立て、地域資源の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行っている「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行った。まち歩きガイド、まち歩きセンター運営など、観光の推進に寄与した。

OR5年度活動実績

まち歩きツアー 8回開催 参加者合計193名 視察受入 14回開催 参加者合計 355名
 まちづくり研究会 9回開催 参加者合計121名 松代学講座 7回開催 参加者合計224名

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



まち歩きセンター外観



まち歩きツアーの様子

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK20 川田宿PR活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 川田宿の歴史的町並みや伝統文化を川田宿を訪れる観光客に対して広くPRするため、川田宿ガイドの会が主体となり、案内ガイドの実施や町歩きガイドマップの作成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、コロナ禍が明け、定例会の開催や地元小学校教諭の研修会、児童の社会学習会でのガイドなど、「川田宿ガイドの会」活動を本格的に再開した。
令和5年度:ガイド活動5回

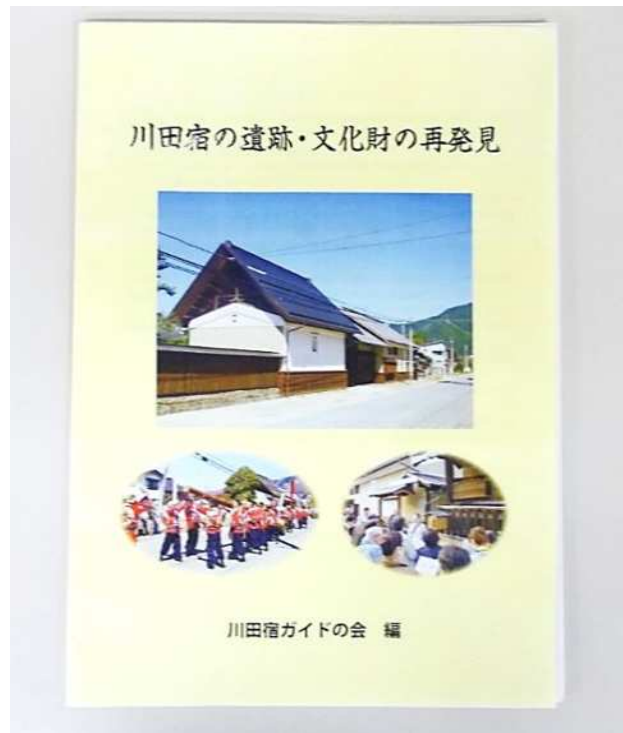
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

第2期計画においても、川田宿ガイドの会との連携、活動の支援を行うことで、松代道の宿場・川田宿のPR、活用を図る。

状況を示す写真や資料等



冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」
令和3(2021)年1月12日 発行

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK21 史跡松代城跡保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成27年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史活き活き！史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 史跡松代城跡について、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、史跡の追加指定・公有地化を進め、保存整備を実施するもの

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

整備計画に基づき、調査に基づく保存整備及び利活用のための環境整備を実施するため、調査及び工事を実施した。
 ・太鼓門前橋外整備、外周園路整備
 ・石垣測量調査・発掘調査等の実施

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



太鼓門前橋外整備工事(太鼓門前橋)



太鼓門前橋外整備工事(二の丸引橋)



石垣測量調査(本丸東石垣)



発掘調査現地説明会(外堀・南三日月堀)

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK24 大室古墳群アクセス道路整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成28年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 大室古墳群の保存活動は、史跡整備されたエントランスゾーンやガイダンス施設「大室古墳館」を拠点に、周辺の歴史文化資産を含めた保存を図っていく局面を迎えている。こうした新たな保存活動及び利活用の促進を図る上で、国道403号線から国史跡大室古墳群までのアクセス道路整備により誰もが訪れやすいようにするとともに、周辺の歴史文化資産を活かす道路として整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地権者や住民(大室古墳群アクセス道路整備対策委員会)と協議調整し、測量設計業務、用地測量業務を実施した。
 ○令和5年度
 ・測量設計(繰越)
 ・用地測量

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



地権者説明会 (R 5年度)

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
MK30 旧横田家住宅防災施設整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和4年度～令和5年度

支援事業名 国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 松代城下町を代表する武家屋敷の一つである旧横田家住宅について、消火設備を中心とした防災施設の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財旧横田家住宅主屋ほか4棟について、消火設備を中心とした防災施設整備工事に着手した。

○令和5年度

・防災施設整備工事、工事監理

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



旧横田家住宅 全景(北東から)

評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
事業名		現在の状況	
K1 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市有形文化財(工芸品)である「彫工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの龍や唐獅子、牡丹など優れた技術の情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止されていた鬼無里神社の春の例大祭における「彫工北村喜代松」制作屋台の巡行が3年ぶりに開催された。鬼無里ふるさと資料館においては鬼無里観光振興会と連携して屋台の情報発信等を実施した。

入館者数(11月末時点):令和5年度 2,361人(568人増)／令和4年度 1,793人

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



↑ 鬼無里神社例大祭における屋台解説の様子



↑ 鬼無里神社例大祭における屋台巡行の様子

評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
事業名	現在の状況	
K2 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～令和5年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 白髭神社の祭礼、鬼無里神社の祭礼、諏訪神社の御柱祭をはじめとした、鬼無里地域に伝わる伝統的な祭礼について、パンフレット作成やインターネットを活用した情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

鬼無里観光振興会と連携し、振興会ホームページやX(旧Twitter)で、鬼無里地区の寺社仏閣と祭礼等について、積極的なPR活動を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



4月下旬～5月上旬	鬼無里地区内 各地の神社で参拝し、神楽、獅子舞の奉納などが行われます。	イベント詳細
5月3日(水-祝)	鬼無里神社 春の例大祭 社宮の春やぶ色の吹き出しで飾られた鬼無里神社祭屋台(山車)1社が古子たち大勢に曳かれて町の中を回りまわります。鬼無里ふるさと資料館に展示展示されている祭屋台が、平一屋の御礼舞です。	
5月6日(金-祝)	熊山神社 春の例大祭 熊山寺につながる急な坂道から、白鳥と鬼無里をつないでいた熊山神社を歩きます。川床渡りや、新年度を注意深く見守る御礼舞もありますが、ほとんどが歩きやすい山道です。	
5月6日(土)	熊野花自然園ガイドウォーク 熊野山麓、当日受付の自然園ガイドウォーク、エズパシオをはじめ、春の祭礼を鑑賞します。 エズパシオの開催状況については、ホームページのお知らせからイベント情報をご覧ください。	
5月13日(土)	熊野花自然園ガイドウォーク 熊野山麓、当日受付の自然園ガイドウォーク、エズパシオをはじめ、春の祭礼を鑑賞します。 エズパシオの開催状況については、ホームページのお知らせからイベント情報をご覧ください。	



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理(活用)計画等)について		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度等の活用を検討する。
 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○令和5年度

- 令和5年11月24日に国の文化審議会において、国の登録有形文化財(建造物)として、「加茂神社本殿」「加茂神社上屋」「加茂神社拝殿及び祝詞殿」(長野市大字西長野)が登録の答申を受けた。(令和6年2月頃告示される予定)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



加茂神社本殿



加茂神社上屋



加茂神社拝殿及び祝詞殿

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保存整備(修理、修景、復元等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県教育委員会との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。長野市の歴史的風致を形成する歴史的風致形成建造物に指定するものについては、保存・活用のための修理に必要な支援を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

下記の指定文化財の建造物・記念物等について、文化庁等の指導の下、計画的に保存修理を実施することにより、適切な保存活用を図ることができた。
 ○令和5年度
 ・指定文化財の保存整備事業
 国指定: 史跡松代城跡保存整備、史跡大室古墳群保存整備、重要文化財旧横田家住宅防災施設整備
 市指定: 旧作新学校本館保存修理
 ・指定文化財の保存修理助成事業
 国指定: 国宝善光寺本堂ほか保存活用・防災施設整備事業助成
 県指定: 県宝真田信弘霊屋保存修理事業助成
 ・重要伝統的建造物群(戸隠地区)の保存修理助成事業

進捗状況 ※計画年次との対応

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

状況を示す写真や資料等



松代城跡 太鼓門前橋整備工事



松代城跡 石垣三次元測量



旧横田家住宅 防火水槽設置箇所掘削状況



旧作新学校本館

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
			現在の状況
文化財の防災に関する取り組みについて			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 定期的に文化財パトロールを実施し、所有者・管理者と消防局による防火点検や、地元消防団の放水訓練などを行い、日常的に防災意識の高揚と火災被害の軽減を図る。さらに、防犯対策として、文化財所有者への防犯意識の徹底を図る。
 文化財の耐震診断と耐震補強工事や、消火設備、避雷針設備等の防災設備設置工事等の推進を図るとともに、日常的な維持管理や所有者への注意喚起等により、美術品等の防犯対策を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○令和5年度

- ・文化財パトロールの実施
 国・県指定等文化財：年1回(パトロール員3名/96件)
 市指定文化財：年1回(パトロール員27名/85件)※文化財保護協会と連携
- ・消防訓練の実施
 善光寺(文化財防火デー、令和6年1月26日)
- ・国宝善光寺本堂ほか防災施設整備事業助成
- ・戸隠伝統的建造物群保存地区における防災施設整備・防災マニュアルの作成・防災訓練の実施・防災ワークショップの開催
- ・重要文化財旧横田家住宅防災施設整備

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



文化財防火デー(善光寺 ※写真は令和5年1月のもの)



文化財パトロールの様子



戸隠伝統的建造物群保存地区
 中社区防災訓練の様子



戸隠伝統的建造物群保存地区
 中社区防災ワークショップの様子

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の周辺環境の整備について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

歴史的風致の維持及び向上を図るために実施する電線類地中化・道路美装化事業ないし水路等の整備事業、文化財の管理活用を目的とする便益施設等の設置においても文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図る。

〈善光寺周辺・戸隠地区〉
 ・道路や河川などの公共施設については、電線類地中化や道路の美装化によって、歴史的建造物と一体となった良好な整備を行っていく。

〈松代・若穂川田地区〉
 ・電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。

〈鬼無里地区〉
 ・神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図った。
 令和5年度実施内容
 戸隠地区・・・道路美装化(評価軸③-7)

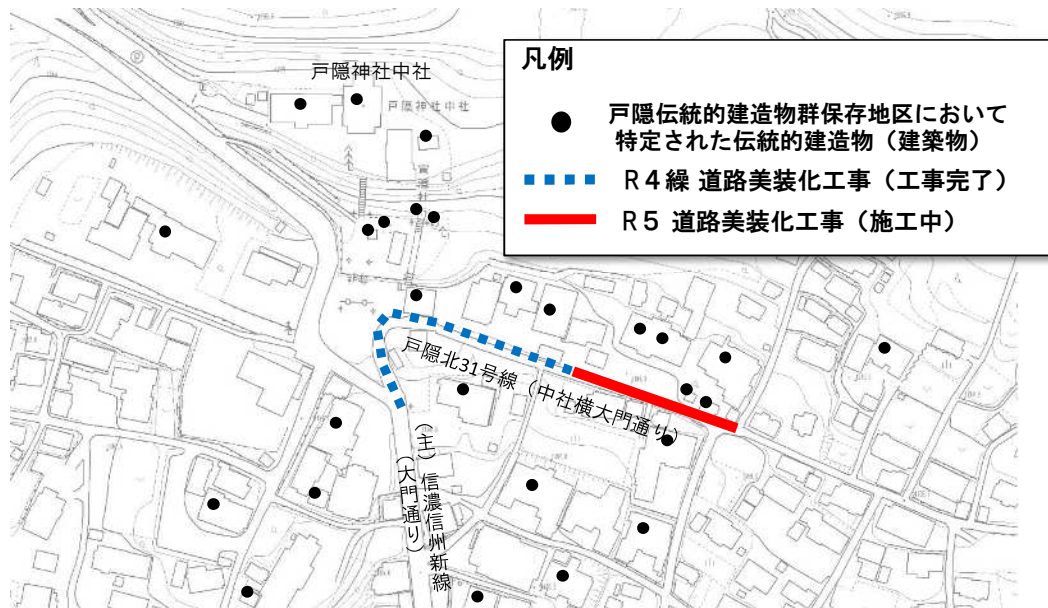
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠北31号線(中社横大門通り)道路美装化工事実施箇所



評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及、啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 文化財の非公開部分を対象とする期間限定の特別公開や、修理工事中の現地説明会、出前講座等を実施し、分かりやすい文化財情報の発信に努める。市内の各種団体も、住民と連携して文化財めぐりや講演会等を行っており、今後もこうした取り組みを続けていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 令和5年度
- ・長野市の文化財についての出前講座(地域公民館等で年3回開催)
 - ・戸隠伝統的建造物群保存地区修理・修景事業現場見学会(9/8、9/14、10/17 一般・地元中学生など参加者数延べ60名)
 - ・文化財保存活用地域計画シンポジウム(10/15開催 参加者数51名)
 - ・史跡松代城跡発掘調査現地説明会(11/25 参加者数約50名)
 - ・門前まち巡見(12/2 参加者数36名)
 - ・戸隠茅刈り体験会(11/3・11・12 参加者数延べ73名)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



文化財保存活用地域計画シンポジウム



松代城跡発掘調査現場説明会



門前まち巡見



戸隠茅刈り体験会

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和5年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
松代地区で歴史案内板	令和5年4月1日	長野市民新聞	
真田信之の功績伝える紙芝居	令和5年4月7日	信濃毎日新聞	
松代城 4年ぶり春の祭り	令和5年4月11日	長野市民新聞	
鬼無里で春祭り	令和5年4月14日	長野市民新聞	
鬼無里の松厳寺が春祭り	令和5年4月25日	長野市民新聞	
皆神山周辺の信仰展	令和5年4月27日	長野市民新聞	
松代の明德寺に文化庁プレート	令和5年4月27日	信濃毎日新聞	
戸隠中社に複合施設	令和5年4月29日	長野市民新聞	
松代の明德寺 登録有形文化財	令和5年4月29日	長野市民新聞	
善光寺花回廊 華やかに開幕	令和5年5月4日	信濃毎日新聞	
「花遊歩」引退	令和5年5月5日	信濃毎日新聞	
表参道 牛に引かれて華やかに	令和5年5月5日	信濃毎日新聞	
稚児行列 華やかに	令和5年5月6日	信濃毎日新聞	
若穂川田に灯籠	令和5年5月18日	長野市民新聞	
松代 武家屋敷の庭巡り	令和5年5月20日	長野市民新聞	
戸隠観光協会 90周年	令和5年5月27日	長野市民新聞	
子ども真田勝どき太鼓 復活	令和5年6月1日	長野市民新聞	
旧原山邸 中社区に再建	令和5年6月6日	長野市民新聞	
戸隠神社奥社 万緑に願う安全	令和5年6月8日	信濃毎日新聞	
長野市歴史的風致維持向上へ計画諮問	令和5年6月8日	長野市民新聞	
戸隠登山を安全に	令和5年6月10日	長野市民新聞	
鬼無里「きなさつぷ」	令和5年6月15日	信濃毎日新聞	
お先乗り「免許」授与	令和5年6月19日	信濃毎日新聞	
城下町松代は着物が似合う	令和5年6月22日	長野市民新聞	
ながの祇園祭御祭礼 屋台巡行	令和5年7月4日	長野市民新聞	
東町屋台の屋根修復	令和5年7月4日	長野市民新聞	
松代で小学生ツアー 歴史に親しむ	令和5年7月6日	長野市民新聞	
屋台巡りにぎやかに	令和5年7月11日	長野市民新聞	
松代「祇園祭」	令和5年7月15日	長野市民新聞	
戸隠地区で防災懇談会	令和5年7月22日	長野市民新聞	
松代PR動画	令和5年8月8日	信濃毎日新聞	
戸隠奥社院坊群 新たな痕跡か	令和5年8月18日	信濃毎日新聞	
戸隠神社奥社参道の一帯で遺構発見	令和5年8月18日	信濃毎日新聞	
戸隠そば祭り始まる	令和5年11月2日	長野市民新聞	
市が歴史的風致維持向上計画(第2期)案のパブコメ実施	令和5年11月4日	長野市民新聞	
松代城跡で木樋出土	令和5年11月28日	長野市民新聞	
市が文化財保存活用地区計画案のパブコメ実施	令和5年12月2日	長野市民新聞	
歴史的な町並みを活かして長野の魅力を発信	令和6年1月1日	週刊長野	

「歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業」の取り組みをはじめ、歴史まちづくりに関する地域独自の活動や歴史的風致に関する記事が紙面に掲載されることで、市民の「地域における歴史的風致の維持及び向上」に寄与した。

また、長野市歴史的風致維持向上計画(第2期)の策定に関しても、協議会での素々案提示から市民意見の募集(パブリックコメント実施)まで、記事として取り上げられたことで、市民に本計画策定を周知できた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等



長野市民新聞
R 5.7.4 記事
※転載許可



長野市民新聞 R 5.11.28 記事 ※転載許可

歴史的風致維持 向上へ計画諮問
 市が第2期素案
 長野市は1日、市内の歴史的建造物の保存や修理助成などを進める「歴史的風致維持向上計画」(2013〜23年度)の最終年度である本年度の進捗(しんちよく)評価と最終評価のほか、続く8年間の第2期計画の策定を市歴史的風致維持向上協議会(高見澤秀茂会長)に諮問した。第1期計画には市内全域と、重点区域の善光寺、戸隠、松代、鬼無里の4地区を重点区域に定めて各地域の文化財の保存や活用、歴史的風致形成建築物指定の方針などを示している。

同協議会は12月まで第2期計画案をまとめ、パブリックコメント(意見公募)を経て、来年1月に現計画の評価とともに答申する方針。

長野市民新聞
R 5.6.8 記事
※転載許可

項目

善光寺仁王門前の歩行者通行量の推移

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歩行者通行量の推移は、調査日の天候や新型コロナウイルス感染症感染拡大などの例外的な要素により、大きく影響を受けるものと考えられ、これまで実施してきた善光寺周辺地域道路美化事業、善光寺周辺地域電線類地中化事業、善光寺表参道地域交流拠点整備事業、城山公園再整備事業などの歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業と歩行者通行量の増減の関連性の特定が困難である。

そのため、各種事業が歩行者通行量に与える影響をより長期的な視点で捉える必要がある。

○令和5年度実績

善光寺仁王門前の歩行者通行量調査(毎年10月第3日曜日実施) 歩行者人数:24,420人

【考察】令和5年度の調査では、新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、コロナ渦前に近づいていると思われるが、調査日(令和5年10月15日)は天候も優れず、人出にやや影響が出たものと思われるため、前年よりやや少ない歩行者数となった。

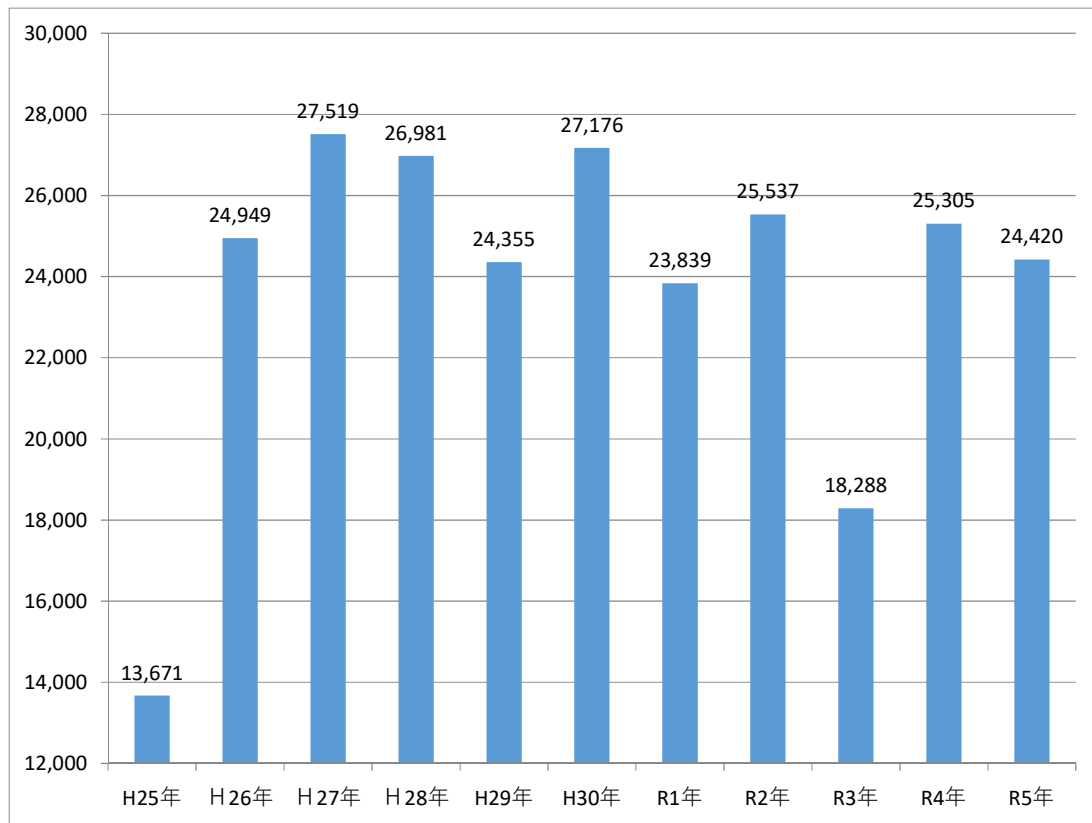
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画の進捗に影響あり

計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



善光寺仁王門前歩行者通行量調査 (H25～R5)

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称 : 令和5年度 第3回長野市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時 : 令和6年1月18日(木) 午後2時から午後3時30分まで	
(コメントの概要)	
<ul style="list-style-type: none">●能登半島地震の発生に伴い、改めて災害時における文化財保護について考えたところであるが、長野市における文化財防災対策の強化をお願いする。●国登録有形文化財の登録に関して、引き続き、支援をお願いする。	
(今後の対応方針)	
<ul style="list-style-type: none">■ 各委員のコメントを参考として、次年度以降の事業を実施。	